

募集!

地域のウェルビーイングのために、  
文化芸術でつながりをつくる

# まち元気 リンクワーカー 養成講座

募集人数  
**10名**

..... 第3期 .....

## まち元気リンクワーカーとは？

文化芸術の場づくりなどを通して地域の人々の多様なつながりをつくり、地域を元気にする「まちのリンクワーカー(つなぎ手)」のことです。可児市文化創造センターalaでは、すべての人が「違い」を価値として受容し、自分らしく幸福に共生できる社会の実現というビジョンを掲げ、まち元気プラットフォーム(持続可能な地域の支え合いのネットワーク)の構築に取り組んでいます。その実現に向け、生きづらさや社会的孤立を感じる人に対しても、文化芸術を介してつながりをつくり、互いにエンパワメントできる環境をつくるメンバーを育成します。講座は2023年よりスタートし、今期で3期目となりました。

## 社会的処方とは？

社会的孤立という社会問題に対し、イギリスでは医療分野において「薬を処方する代わりに“人と人とのつながり”を処方する社会的処方(social prescribing)」が注目されており、リンクワーカー(Link worker)は、その担い手として地域のつながり資源を良く知り、その人に適したプログラムを紹介する大切な役割を果たしています。

まち元気リンクワーカーや  
社会的処方について、こちらの  
レポートを参考にしてください



## まち元気リンクワーカー 応募要項

### 応募条件

- 18歳以上
- 日程の8割以上に参加が可能な方
- 文化芸術に関心があり、かつ地域の人たちと協働することに意欲のある方

### 日程

募集期間 2025.11/30(日)締切

講座期間 2025.12/20(土)～2026.3/21(土) ※詳細は裏面をご覧ください。

### 費用等

受講料「無料」

### 場所

主に可児市文化創造センターala ※フィールドワークは可児市内を予定しており、講座開始後に個別にご連絡します。

### 応募方法

申込みフォームへの入力 (文化芸術や地域活動に関する経験や、申し込み動機などをご記入いただきます。)

可児市文化創造センター *ala*

〒509-0203 岐阜県可児市下恵土3433-139  
可児市文化創造センターala(半田・松浦)

☎ 0574-60-3311

申込み  
フォームは  
こちら

\*お預かりした個人情報は  
本講座以外には使用しません



# スケジュール

## STEP 1 申込み&ヒアリング

応募期間 | 2025年11月30日(日)締切

申し込み後、講座開始までに、ご自身の活動分野や応募動機についてヒアリングをします。  
※応募多数の場合は選考する場合がございます。

## STEP 2 レクチャー編 (4回)



### ケアの文化と、コミュニティ・エンパワメントの取り組み

2025年12月20日(土) 10:00 - 12:00

講師 唐川 恵美子

医療法人社団オレンジ  
「ほっちのロッヂ」  
アートコーディネーター/  
文化環境設計士



### 地域の文化に根ざした社会的処方の実践 -三重でのリンクワーカーの試み

2026年1月10日(土) 10:00 - 12:00

講師 水谷 祐哉

医療法人橋本胃腸科内科  
はしまと総合診療クリニック  
リンクワーカー/  
みえ社会的処方研究所 代表



### 美濃市とかがやきベンチから学ぶ、ケアプロジェクトのつくりかた

2026年1月18日(日) 10:00 - 12:00

講師 密山 要用

医療法人かがやき  
「かがやきベンチ」プロデューサー/  
総合在宅医療クリニックみの 院長/  
コミュニティディクター



### ホスピタル・アートディレクターの活動紹介と、ワークショップ体験

2026年1月24日(土) 10:00 - 12:00

講師 森 合音

四国こどもとおとなの医療センター  
ホスピタル・アートディレクター/  
NPOアーツプロジェクト 代表



## STEP 3 フィールドワーク編 (1~2回程度)1月~2月

関心のある活動を選び、知見を地域に活かすきっかけ探し

※受講開始後にフィールドワークする活動を選択していただきます。

## STEP 4 グループワーク編 (3回)

仲間と一緒に考え、実践につなげるアイデアづくり

- 2月7日(土) 10:00 - 12:00
- 2月21日(土) 10:00 - 12:00
- 3月7日(土) 10:00 - 12:00

## STEP 5 活動成果報告会

学びや気づきを共有し、次の一步へ

3月21日(土) 10:00 - 12:00

これまで得た知見を、現場に活かすプレゼンテーション